

自分らしく
たくましく

高等部通信



豊かな感性をもち、心身共に健やかな生徒

自分で考え、判断し、生活することを楽しむ生徒

お互いの良さを認め合い、共に活動する生徒

働くことを喜び、自ら社会に参加する生徒

宮城教育大学附属特別支援学校

平成30年8月31日(金) No.13

後期教育実習スタート!

夏休みの余韻も覚めやらぬ中、後期の教育実習が始まりました。高等部では、8名の教育実習生を迎えました。実習開始式では学部ごとの紹介で、高等部の実習生は星野源の「SUN」に合わせて歌と踊りを披露し、後半は生徒も一緒になって歌いました。生徒会長の挨拶では、附属特別支援学校の良さを堂々と発表しました。立派な挨拶に会場からも大きな拍手があり、互いの頑張りや素直に称賛し合える、生徒たちの姿がとても立派だなと感じる一場面でした。生徒にとっても実習生にとっても充実した二週間になるよう期待しています。



一緒に歌いやすい曲で生徒たちもとても楽しんでいました



とても堂々とした生徒会長挨拶

高等部実習生対面式

全校での実習開始式に続き、高等部実習生対面式を行いました。



1年生の実習生
～マジックでTシャツの色が変化～



2年生の実習生
～あいうえお作文で自己紹介～



3年生の実習生
～キレッキレのダンスでした～



←生徒会の生徒も忙しい中
準備を頑張りました。
歓迎の言葉も2年生に
バトンタッチ。→



(文責：梅津)